

[氏名] 長谷川 卓也 京都府出身、1963 年生	
[現職] Birdy Fuel Cells LLC 共同創業者、共同代表、社長兼 CTO 法政大学大学院 イノベーション・マネジメント研究科	
[学生へのメッセージ] “This book is about the failure of companies to stay atop their industries when they confront certain types of market and technological change”：これは Clayton Christensen の名著「イノベーターのジレンマ」の冒頭です。彼が指摘するように大企業の失敗の多くは努力の規模ではなく方向に起因しますが、失敗を克服するヒントは第二次大戦後の日本やインターネット勃興後の情報産業など様々な歴史の節目に見出すことができます。Japanese Management, Japanese Production Management という 2 つの講義を通して歴史上の様々な破壊的イノベーションを学びながら、現代社会におけるイノベーションの停滞とその克服に向けた指針を考えます。	
[専門分野] イノベーションサイエンス、二次元生産論、燃料電池、水素社会論	
[担当科目] Japanese Management (Fall), Japanese Production and Supply Chain Management (Spring)	
[主な経歴] 1989 年 旭化成工業株式会社 (-2006) 1997 年 テキサス大学オースチン校化学工学科客員研究員 (-1999) 2006 年 日産自動車株式会社 (-2020) 2015 年 法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科 兼任教員 2016 年 博士（技術経営）、立命館大学 2020 年 東京ガス株式会社 (-2021) 2021 年 東京工業大学環境・社会理工学院 特任教授 (-2022) Abalance 株式会社 執行役員 (-2024) Birdy Fuel Cells LLC 共同創業者、共同代表、社長兼 CTO	
[主な研究業績スラッシュ社会的活動] 1) リチウムイオン電池用セパレータ 2) 微多孔構造形成における低レイノルズ数流体力学計算機シミュレーション 3) 燃料電池用電解質膜およびプリーツ型加湿モジュール（開発責任者） 4) ディーゼルエンジン用窒素富化空気モジュール（開発責任者） 5) 新構造燃料電池スタック及びロータリー生産設備（開発責任者） 6) 燃料電池自動車リサーチプロトタイプ（開発責任者） 7) Roll-to-Stack 連続生産技術（開発責任者）	

[研究業績]

- Koyama, M.; Hasegawa, T.; Kajikawa, Y. Roadmap of Energy Technologies for Envisioning Future Energy Systems. In Energy Technology Roadmaps of Japan; Kato, Y.; Koyama, M.; Fukushima, Y.; Nakagaki, T., Eds.; Springer: Tokyo, 2016; pp. 13-19.
- Hasegawa, T.; Gemba, K.; Ishida, S. Self-sustainability of emerging hydrogen refuelling stations and FCEVs in Japan. International Journal of Business and Systems Research 2015, 9, 375-393.
- 長谷川卓也. (2014). 燃料電池自動車市場の創出～自立経済的水素供給インフラの構築～. 環境情報科学論文集, 28, 119-124.
- 長谷川卓也. (2015). 燃料電池自動車市場の創出～ZEV の現状とイノベーション理論の拡張～. 環境情報科学論文集, 29, 147-152
- 長谷川卓也. (2016a). 10 年後の車: 燃料電池量産技術の革新に向けて. 化学工学, 80(2), 86-90.
- 長谷川卓也. (2016b). 燃料電池自動車の課題と展望. エネルギー・資源, 37(1), 22-27.
- 長谷川卓也. (2019). 蓄電池 vs 水素 vs 科学哲学. 水素エネルギーシステム, 44(4), 230-237.
- 長谷川卓也. (2020). 電気化学デバイスと 2D manufacturing. 化学工学, 84(1), 18-21.
- 長谷川卓也. (2020). 再生可能エネルギー貯蔵の社会実装に向けて, エネルギー・資源, 41(4), 216-220.
- 長谷川卓也. (2020). 燃料電池および水電解装置の低コスト製造方法と展望. Journal of Japan Solar Energy Society (太陽エネルギー), 46(6), 31-39.
- 長谷川卓也. (2021). 水素による再生可能エネルギー貯蔵の社会実装. エネルギーと動力, 2021 年秋季号 297, 32-46
- 長谷川卓也. (2024). 未来予測に基づく研究開発テーマ創出と市場分析の進め方. 技術情報協会 2024 年 1 月 10 日

[社会活動]

- 2010-2013 International Energy Agency, Hydrogen Implementing Agreement, Task28 LARGE SCALE HYDROGEN DELIVERY INFRASTRUCTURE, Expert of Japan
- 2012- HyGrid 研究会 委員
- 2012- 化学工学会次世代エネルギー社会検討委員会 委員
- 2015-2016佐賀県産業労働部「電力貯蔵手段としての水素」研究会 委員
- 2016-2018 立命館大学テクノロジー・マネジメント研究科 特別研究員
- 2016- 化学工学会社会実装学創成研究会 特別会員
- 2016-2019 日本学術振興会「未来を創造するイノベーションサイエンスの創成」先導的研究開発委員会 委員・副委員長(2018-2019)
- 2018-早稲田大学環境総合研究センター 招聘研究員

[コンサルティング アドバイス業務]

- ・ 2011-2013 経産省戦略的基盤技術高度化支援事業「炭化紙を利用した固体高分子形燃料電池用ガス拡散層の開発」委員（アドバイザー）

[所属学会・団体]

GERPISA

[資格・表彰]

知的財産管理技能士 2 級、作業環境測定士 1 級、自動二輪大型